

「より訴求力の高いプレゼンテーションを目指そう」  
-Power Pointのさらなる活用法- 実施内容

## 1. プレゼンテーションとは

### 1-1 Introduction 「PowerPoint」

他人のプレゼン中PowerPointの画面を見ているうちに眠くなったことはありませんか？  
眠くなるのはPowerPointに欠陥があるのか？  
そもそも内容に興味がないのか？  
日本中の「眠い」は大いなる経済損失？エコじゃない

PowerPointはプレゼンテーションを作成するために素晴らしいツール  
プレゼンテーションはメッセージの伝達→コミュニケーション  
しかし「プレゼンテーション」≠「PowerPointの操作技術」ではない  
伝えたい思いと熱量

### 1-2 コミュニケーションの原則

老子の言葉？①～③まで 俗説??  
イギリスの言葉集、いろいろな説がある

- 聞いたことは忘れ
- 見たことは覚え
- したことは理解する
- 見つけたことはできる(感動)

後から追加された言葉らしい  
ごく普通に作成する、箇条書きスタイル  
「高橋メソッド」によるスタイル  
隠れている文字に人間は弱い？  
推測してしまう？  
最近では国会答弁などでも使用

### 1-3 さまざまな表現方法

コミュニケーションの原則を他の方法で表現  
テレビ番組等のフリップボード風  
推測してしまう？  
最近では国会答弁などでも使用  
箇条書きスタイル  
先が見えないと、人間は考えない？  
計画なしに、PowerPointを開くとこんな感じになる  
画面の文字数が少ない  
インパクトは大きい  
枚数は多い  
ケースバイケースで判断する  
これ一つで解決という手法は存在しない  
事前に考えることの大切さ

## 2. プレゼンテーション制作のプロセス

### 2-1 SW1H

企画・設計/資料の作成  
Who誰に  
Why何のために  
What何をどう伝えるか  
Whenいつ  
Whereどこで  
Howどのように

実施説明・伝達

### 2-2 企画・設計

構想を立てる  
① 対象者を明確に  
② テーマを絞る  
③ 論旨をストーリー化する

### 2-3 資料の作成

論理的にわかりやすく  
① 資料を構造化する  
② 論理を図解化する  
③ ビジュアルで表現する

### 2-4 実施説明・伝達

相手の立場に立って  
① 伝える骨子を明確にする  
② リハーサルを行う  
③ デジタルプレゼンを行う  
PowerPointを使う

## 3. プレゼンテーション授業のプランニング

### 3-1 テーマ「見学旅行の自主研修」

『情報科における問題解決型授業の現状と可能性』  
教科書調査 2009年度研究紀要プロジェクト  
最も授業実践が多いテーマ 問題解決型学習webアンケート

### 3-2 予想される授業

授業展開  
ウェブページ 情報収集  
旅行ガイドなど書籍  
その他(アドバイスなど)  
PowerPointを使ってスライド製作  
PowerPointを使用 人前で発表  
スプレッドシートを使った処理(Excel) その他  
ワードプロセッサを使った資料作成(Word)

### 3-3 【作業】実際にプランニングしてみよう

内容に欠けているところはないか？  
SW1Hを意識した授業案の制作  
上記の授業展開に新たな授業プランを追加  
授業プラン製作用のシートを利用

### 3-4 【プレゼン】授業プランの発表・まとめ

発表  
発表のまとめ  
回収し全員に配布したい(自分がほしい)

## 4. プレゼンテーション制作の支援ツール

### 4-1 マインドマップの活用

「Freemind」を使用  
このワークショップの運営にも使用  
マインドマップみたいなのが作れる  
WSのマップを配布  
いろいろな教科で利用  
比較的簡単 利点

### 4-2 「Freemind」の操作

ソフトウェアの起動  
ノードの追加「Insert」キー  
ノードの削除「Delete」キー  
ノード間の移動 移動  
階層の移動 移動  
書き出し  
制作した「授業プラン」の構造化  
授業の中で使用すると有効  
その他  
進路関係の作文にも利用

## 5. まとめ

机上のプランとの整合性の無さ  
プレゼンテーション  
リハーサルの大切さ  
修正しながら実施